

平成25年度 第2回新庄市子ども・子育て会議議事録

1 日時

平成25年11月6日(水) 15:00～17:00

2 場所

市役所3階 第1.2会議室

3 当日の参加者等

(1) 出席委員(14名)

佐藤委員、本澤委員、多勢委員、柴田委員、阿部委員、大竹委員、
井上委員、三原委員、川又委員、齊藤委員、涌井委員、小野(恵)委員、
五十嵐委員、小野(広)委員

(2) 欠席委員(1名)

渋谷委員

(3) 事務局(7名)

【学校教育課】高橋課長 【健康課】伊藤課長

【子育て推進課】板垣課長、荒澤室長、東海林室長、伊藤主査、長倉主任

4 会議次第

(1) 会長あいさつ

(2) 協議

- ・子ども・子育て支援事業計画の位置付けについて
- ・子ども・子育てに関するニーズ調査票の見直しについて

(3) その他

- ・会議の公表について
- ・次回の開催日時について

議 事 録

事務局（板垣課長）

本日は大変お忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。私、本日進行を務めさせていただきます新庄市子育て推進課板垣と申します。よろしくお願ひいたします。会議を開催する前に、前回欠席されました大竹委員より自己紹介をお願ひしたいと思ひますので、大竹委員よろしくお願ひいたします。

（大竹委員自己紹介）（全員拍手）

事務局（板垣課長）

ありがとうございました。本日、渋江委員におかれましては、欠席の連絡を受けておりますので、よろしくお願ひいたします。それでは、定刻でございますので、これより、第2回新庄市子ども・子育て会議を開催いたします。お手元の次第に従ひまして進めさせていただきます。

初めに、会長あいさつ。佐藤会長よろしくお願ひいたします。

佐藤会長

こんにちは。皆さん大変お忙しい中お集まりいただきまして、ありがとうございます。本日の会議ですが、前回お示しいたしましたニーズ調査票の見直しということで、事前に皆様方より意見等いただいておりますので、その検討が主な内容であります。また、初めに、このたび策定いたします事業計画の位置付けについて、資料が結構ボリュームがあつて、全部見るのも大変だった訳ですが、若干お時間をいただきまして事務局より説明してもらふことにしておりますので、最後までよろしくお願ひいたします。

事務局（板垣課長）

佐藤会長ありがとうございました。

それでは、佐藤会長に議長をお願ひいたしまして進行していただきたいと思ひます。

議長（佐藤会長）

はい。協議の（1）子ども・子育て支援事業計画の位置付けについて、事務局よりご説明願ひます。

事務局（荒澤室長）（東海林室長）

（（1）について説明）

議長（佐藤会長）

はい。ただいま事務局より説明あった訳ですが、皆様よりご質問を受けたいと思います。

〇〇委員

質問がちょっとぶれるかもしれませんが、次世代の計画で、児童発達支援事業とか放課後等デイサービスとか障がい児の支援に関するところが、言葉すら出てこない。このたびのニーズ調査でもそうです。障がい児を持つ親御さんが見たときに、私たちには関係ない、そういうふうにはしか取れないのではないかなと思えてしまいます。その辺をきちんと入れ込んでほしいと思いますがいかがですか。

事務局（板垣課長）

確かに、この次世代の計画については、障がい児支援に関するところが少ないかもしれませんが、ただこれからのそうした支援が必要なお子さんに対する施策については、市全体で考えていかなければならないと考えております。前回の会議でも触れさせていただきましたが、特別支援が必要なお子さんの保育、なかなか民間さんでは対応が難しい部分については公立が受け持つことも市として考えております。今回のニーズ調査でどの程度把握できるかといったら難しいかもしれませんが、このたびの事業計画の策定にあたっては、皆様方よりいろいろと提言していただき、計画に反映したいと考えております。

議長（佐藤会長）

よろしいでしょうか。他にございませんか。無いようでしたら、(2)に移りたいと思います。

事務局（荒澤室長）

((2) について説明)

議長（佐藤会長）

はい。ただいま事務局より説明がありましたので、ニーズ調査票の削除すべき設問から順次検討していきたいと思います。提案された〇〇委員、補足説明がありましたらよろしくお願いたします。

〇〇委員

削除すべき設問ということで書かせていただきましたが、削除までいかななくても、もう少し簡単な設問にしたら良いのかなと思ったところです。文章中に法律の用語が書かれていたりして、ちょっと読むのも大変で、周りの職員さんでやってもらったんですが、難しくて大

変だという意見がありました。育児休業制度って知ってますか、とか簡単な質問にできないかなあと思ったところです。

議長（佐藤会長）

はい。〇〇委員から補足説明いただきましたが、皆さんいかがでしょうか。

〇〇委員

設問としては、難しいかもしれませんが、これから結婚して産休や育休を取るに当たって大事な質問だと思います。こうした制度を知ってもらうことも大切で、言い回しを簡単にしても是非残してもらいたいと思います。

〇〇委員

私も職場で庶務をしているので、こうした制度は分かっていますが、知らない人は知らないと思います。これからの計画に反映させるとすれば残す必要があると思います。

〇〇委員

簡単な設問だけということではなく、最小限、市として必要なものは残すべきだと思います。

〇〇委員

書きづらいということもあるんですけど、計画を作る上で、実態を知らないと作れないと思います。育児休業を取っているか、否かで保育ニーズも分かってくるので、できるだけ簡単にして調査する必要があると思います。

議長（佐藤会長）

はい。ただいまそれぞれ意見をいただきましたが、削除はしないで答えやすい設問に直してはどうかということなので、事務局で調査票を修正するというのでいかがでしょうか。また、修正案を今一度協議するとなると、またお時間をいただくこととなりますので、事務局に一任するというのでどうでしょうか。（全員了承）

はい。次の追加すべき設問に移ります。〇〇委員補足説明ありましたらよろしく願いいたします。

〇〇委員

先ほどから量が多いということであった訳ですが、こういった設問があるのか一見して分かる一覧など、目次としてあげた方が記載しやすいのかなと思ったところです。また、障が

い児支援については、先ほど〇〇委員の話にもあったとおり、私たちには関係ないといったことがないように、全ての方を対象とした調査だと思うので、追加してはどうかと思ったところです。

議長（佐藤会長）

はい。それでは皆様方よりご意見をいただきたいと思います。ご意見ありませんか。

〇〇委員

目次までいかなくとも、吹き出しを変えるだけでも見やすくなると思います。例えば字を大きくするとか、レイアウトを変えるとか、色を付けければもっといいんでしょうが。

議長（佐藤会長）

はい。それでは、目次については、調査の日程も決まっております、時間もないと思いますので、〇〇委員がおっしゃいましたとおり、字を大きくするとかその辺を工夫してもらって見やすくすることでどうでしょうか。（全員了承）

はい。次にその他お気づきの箇所に移ります。〇〇委員お願いいたします。

〇〇委員

この地域では、産院が県立病院しかない訳です。そんな中で、妊娠前や妊娠中のお母さんたちがいろいろと不安に思っていることがあるのではないかと思います。その辺のところを聞く必要があるのではと思ったところです。

議長（佐藤会長）

この件について、どなたかご意見ございませんか。

〇〇委員

今回の新制度を考えるときの設問としては、あまり関係ないのではないかと思います。

議長（佐藤会長）

事務局はどうですか。

事務局（荒澤室長）

産院が少ない当地域にとっては、大変重要なことではありますが、このたびのニーズ調査については、なかなか把握しきれないことでもありますので、先ほどの協議にもありましたが、障がい児の支援に関する件と同様に、計画の中で項目を立てて、そこで検討してはいか

がかと思います。また、自由記述の設問でそれらの件に触れた文言に修正したいと思います。

議長（佐藤会長）

ただいま事務局案で、計画策定時に検討するということですが、よろしいでしょうか。（全員了承）次に〇〇委員からの提案に移ります。

〇〇委員

小学生の保護者用が別冊になり、分かりやすくなって良かったと思います。これにより回収率も上がると思います。

議長（佐藤会長）

はい。次に移ります。〇〇委員よろしくお願ひいたします。

〇〇委員

先ほどもお話ししましたが、一つ一つ大切な設問だと思うのですが、量が多いので、なるべく回答しやすい設問にしていただければと思います。

議長（佐藤会長）

今回のニーズ調査については、国から示された設問もあるということで、かなりボリュームがある訳ですが、直せるところは、事務局でちょっと考えていただければと思います。他にございませんか。

〇〇委員

就学前児童の保護者用の問30と小学生の保護者用の問16で、すべての方にうかがいますとあるが、誰を指しているのか。

事務局（荒澤室長）

今回別冊にしたことにより、その文言は不要になりますので、「すべての方に」を削除いたします。

議長（佐藤会長）

よろしいでしょうか。それでは、皆様方から提案いただいた分については、以上ですが、他にお気づきの点などありましたら、どなたかございませんか。

〇〇委員

確認ですが、ニーズ調査はどのくらい配布するのでしょうか。また、今日の検討をまとめるとどのようになったのか、ちょっと事務局からよろしく願いいたします。

事務局（板垣課長）

まず配布数ですが、就学前児童1,000、小学生1,000の合計2,000になります。ニーズ調査票についてですが、いろいろとご意見いただきましたが、設問の文言が分かりにくいものについては、文言を修正する。また、障がい児や妊娠、出産等に関わるものについては、自由記述の設問に言葉を入れ込んで回答していただき、支援等の検討については、改めて計画策定時に行う。また、育休の設問については、分かりやすい内容に変更させていただくということで、それについては、大変申し訳ありませんが、時間もないので、事務局一任でお願いしたいと思います。

議長（佐藤会長）

〇〇委員よろしいでしょうか。他にございませんか。

〇〇委員

4ページの施設一覧の分類ですが、療育施設を分けてほしい。また、17ページの放課後の過ごし方について、放課後等デイサービスという文言を入れてほしい。

事務局（荒澤室長）

了解しました。

議長（佐藤会長）

他にございませんか。なければ以上で協議を終了いたします。

事務局（板垣課長）

はい。どうもありがとうございました。それでは、その他ということで2点ございますので、よろしく願いいたします。

事務局（荒澤室長）

まず会議の公表についてであります。議事録を含めてホームページに掲載したいと思いますので、ご了承願います。また、次回会議でございますが、ニーズ調査結果の分析と次年度のスケジュールの確認を行いたいと思いますので、3月開催で考えております。また案内文書を送付いたしますのでよろしく願いいたします。（全員了承）

事務局（板垣課長）

はい。それでは長時間にわたりありがとうございました。以上を持ちまして第2回子ども・子育て会議を終了いたします。